

まちの回遊性を向上させて



重伝建だけじゃない佐原を魅せる



「ひとが歩けばまちは変わる」

佐原プロジェクト

# MEMBERS



窪田亜矢 准教授



永瀬節治 助教授

# MEMBERS

永瀬節治助教      村本健造 (M2)      安川千歌子 (M2) 吉田健一郎 (M2)

木口 彩 (M2)      鈴木亮平 (D1)      李ファン (M2)



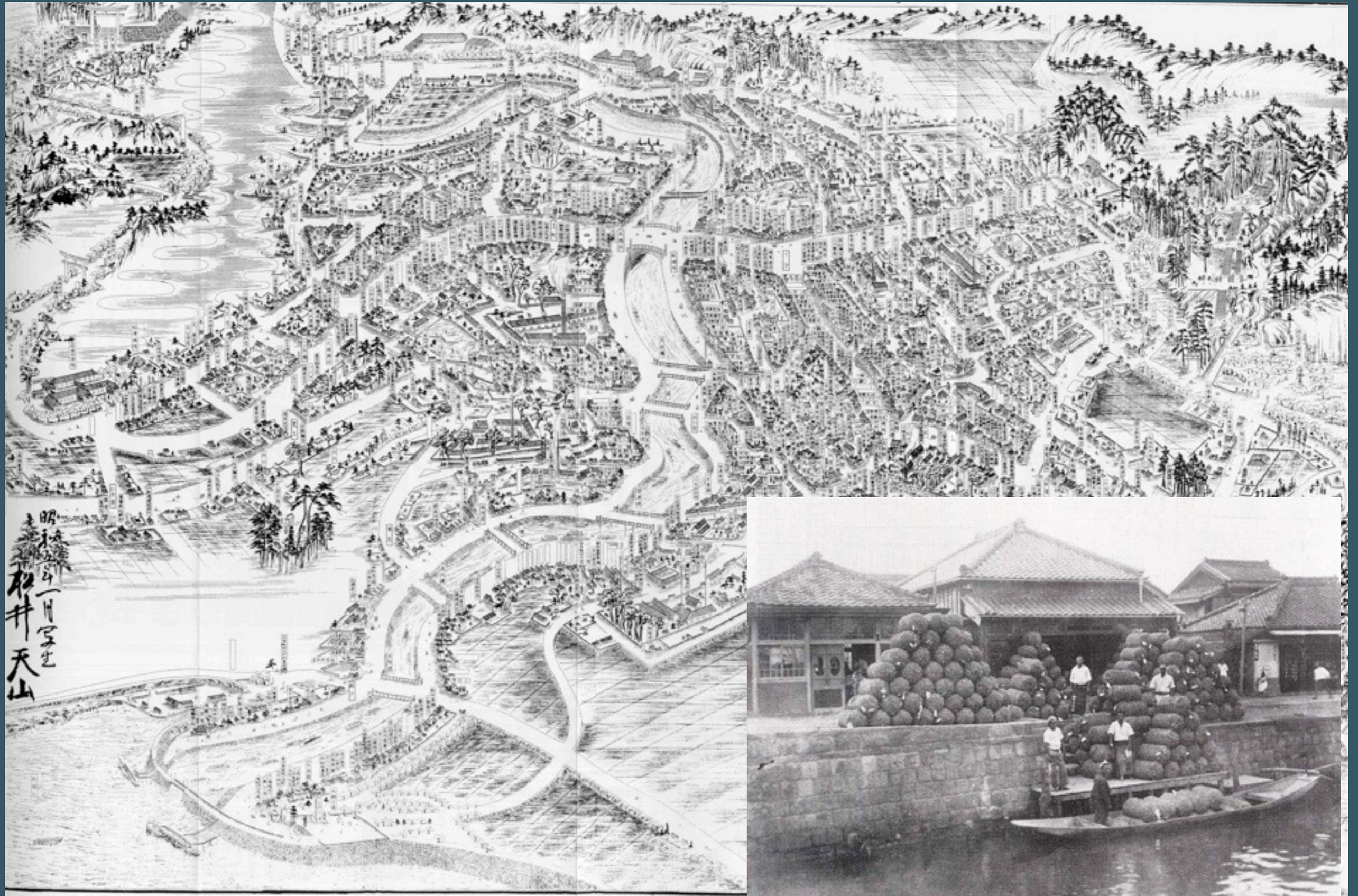
# LOCATION



千葉県香取市佐原

人口 47,244 (佐原地区/2006)

# What's SAWARA? ①利根川水運で栄えた北総の小江戸



# What's SAWARA?

## ②今も残る商家の町並み



sawara project

# What's SAWARA?

## ③ 関東初の重伝建地区



# What's SAWARA?

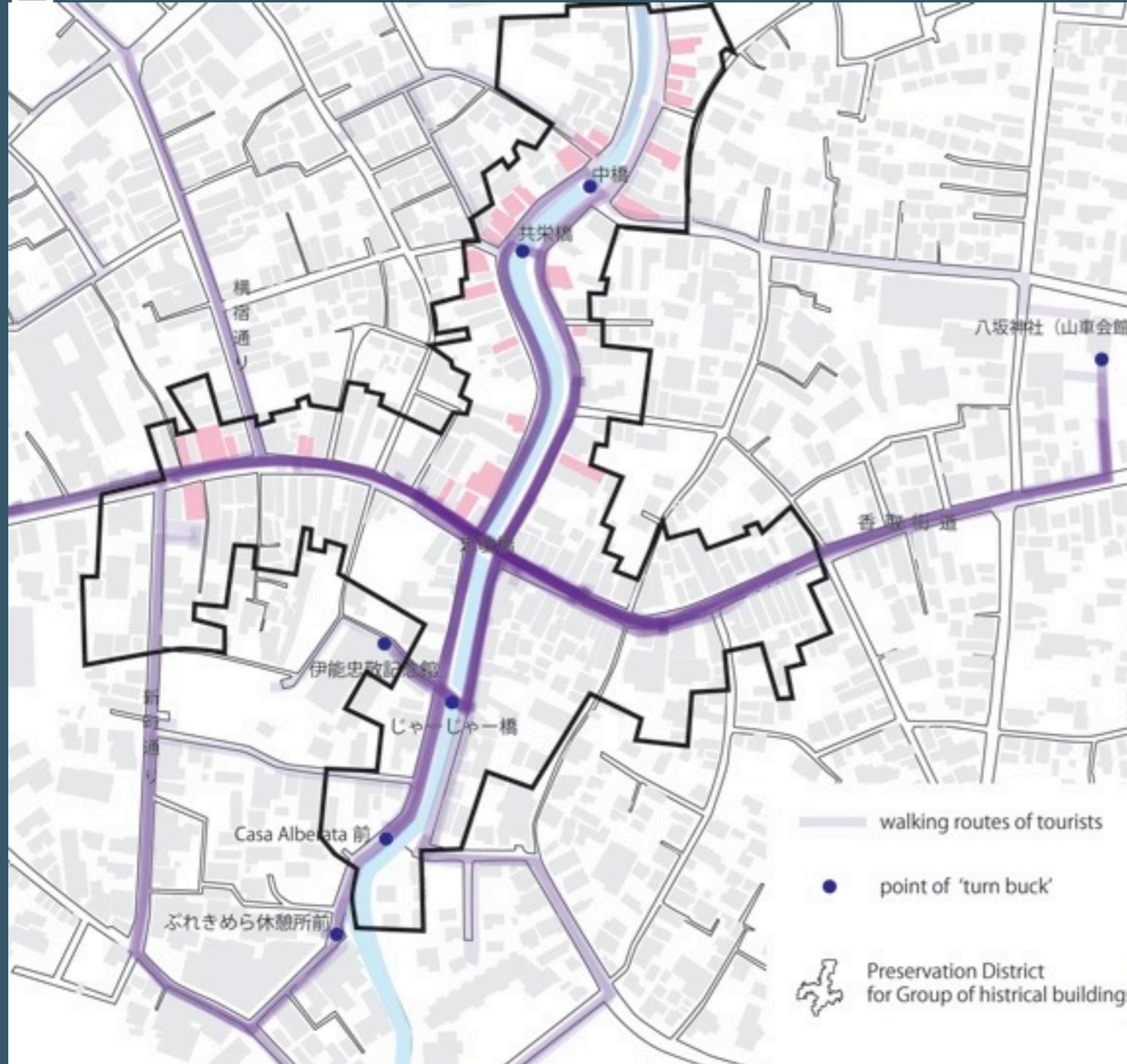
## ④伊能忠敬と山車祭り



# What's SAWARA?

## ⑤重伝建に集中する観光

客



# What's SAWARA?

# ⑥かつての賑わいを失う周辺市街

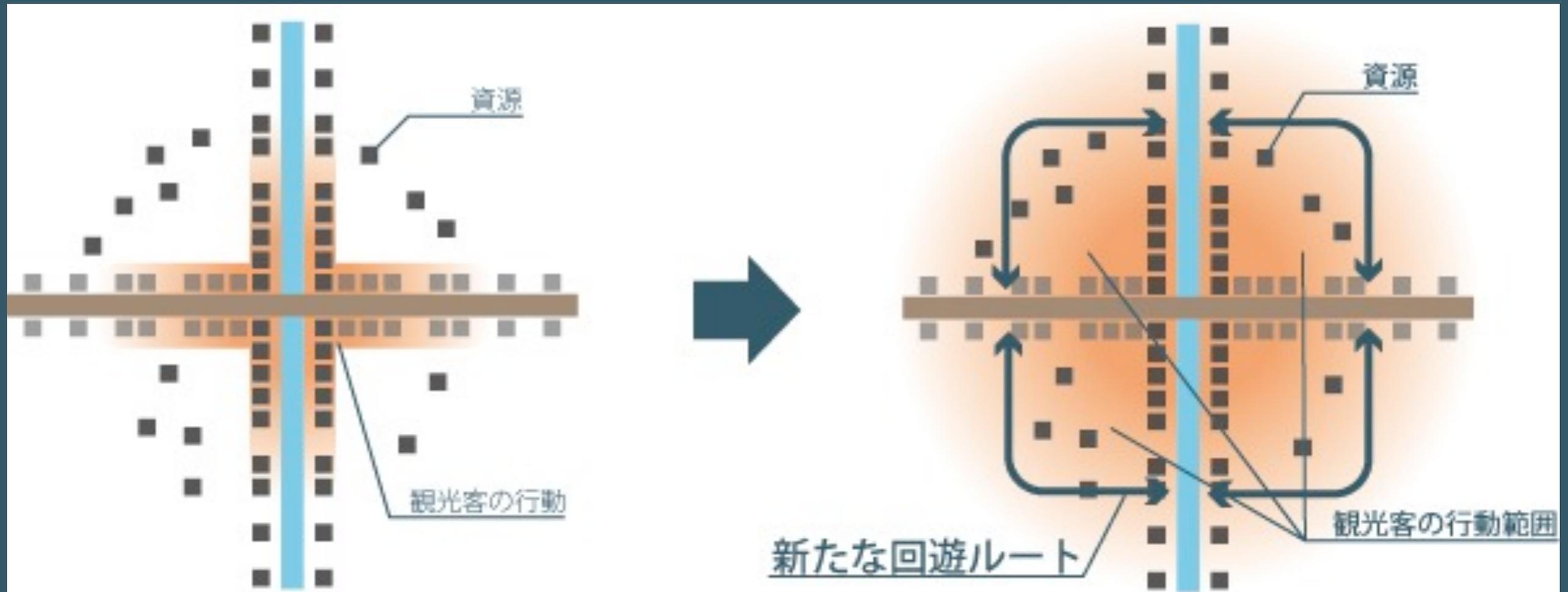


sawara project

# Concept of SAWARA PJ

## ①回遊性向上という考え方

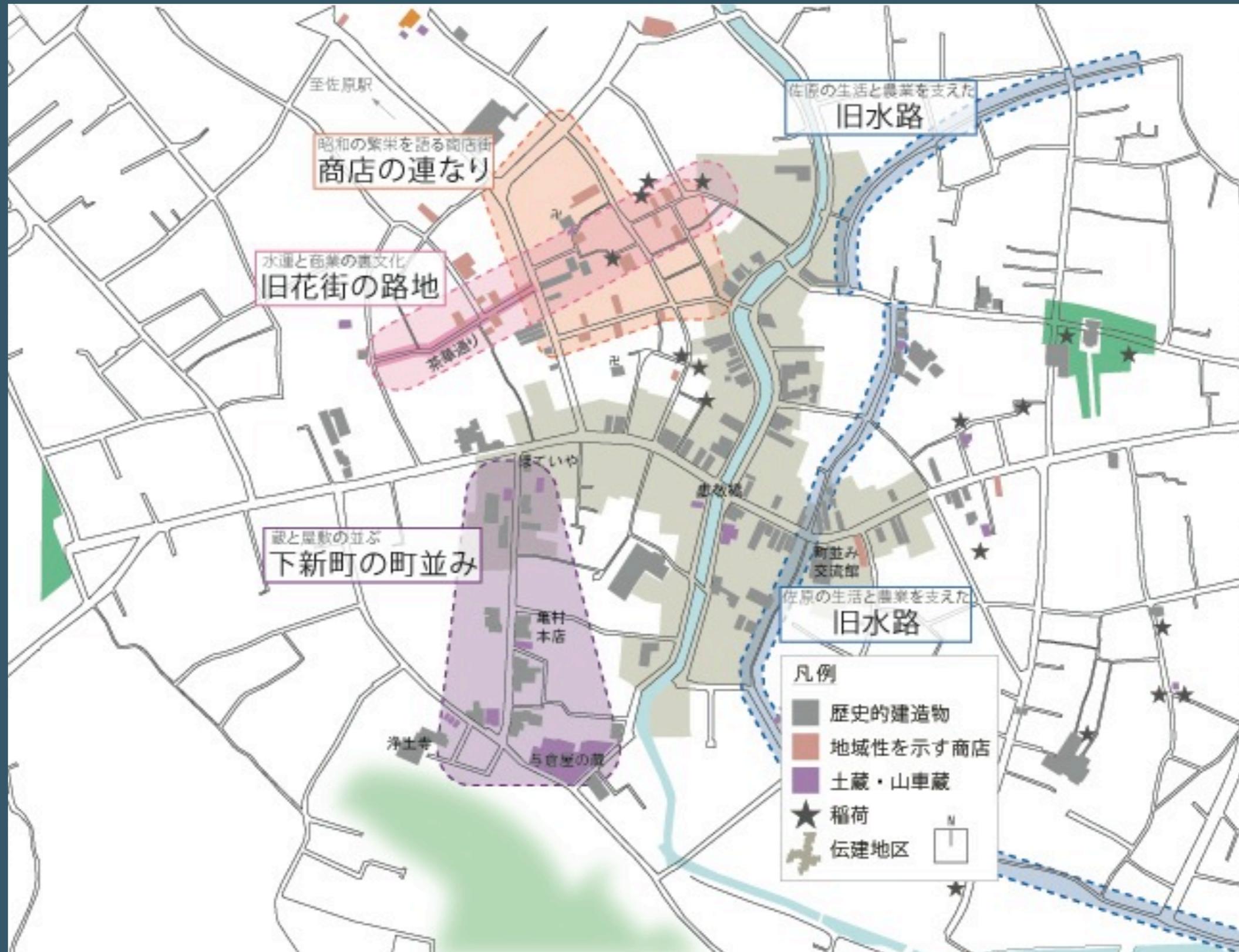
回遊性の向上によって観光を市街地活性化に結び付ける



ひとが訪れる

まちが魅力的になる

sawara project



# Concept of SAWARA PJ

## ③回遊性向上のために

①重伝建から下新町へ人を流す

→ACTION 1 サイン実験



②下新町の魅力をひきだす

→ACTION 2 灯りあそび



③下新町を歩く楽しみ方を知ってもらおう

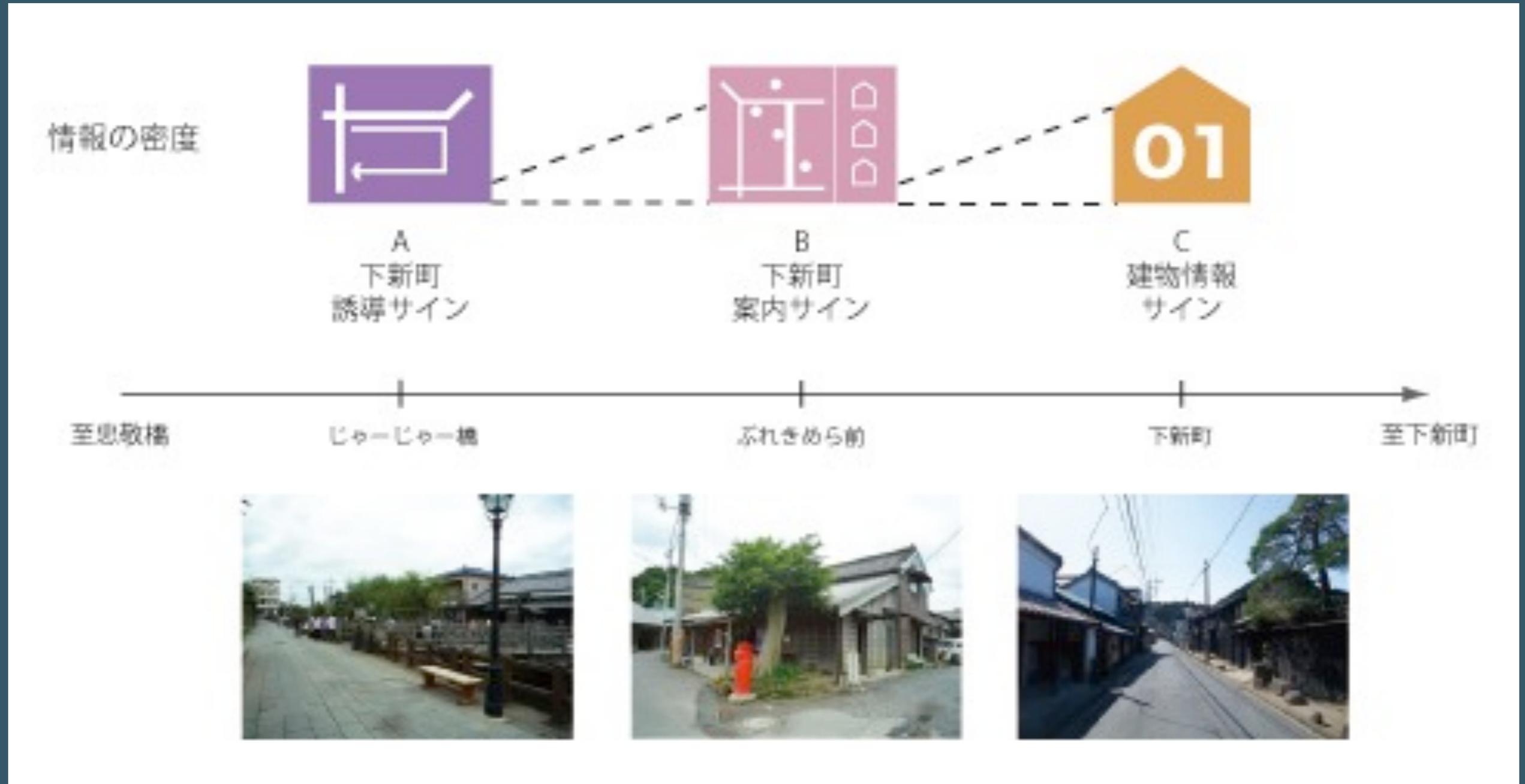
→ACTION 3 空間事典



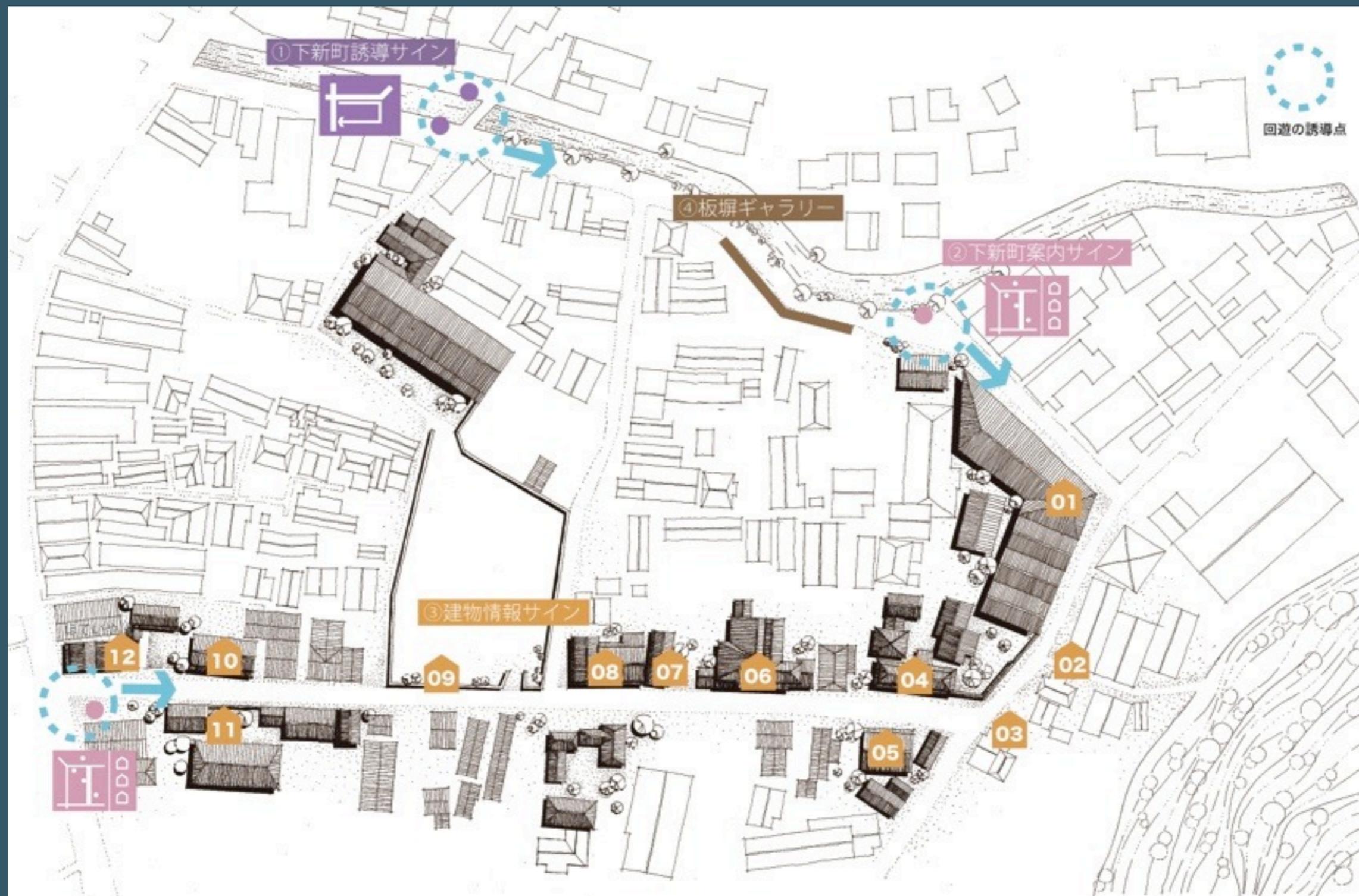
# Action1 サイン実験



# Action1 サイン実験



# Action1 サイン実験



# Action1 サイン実験

①下新町誘導サイン

回遊の誘導点

さわら趣さんぽ  
川から足を伸ばして

小野川のさらに奥へと足を運ぶと、「下新町」を垣間見ることができます。歴史的な建物から成る落ち着いた町並み。昔の生活を映し出す民家の土間。阿夫利神社から一望できる佐原の町と利根川の美しい風景・・・商都の奥行きを感じさせる歴史ある道でゆっくりとした時を楽しみませんか。

# Action1 サイン実験



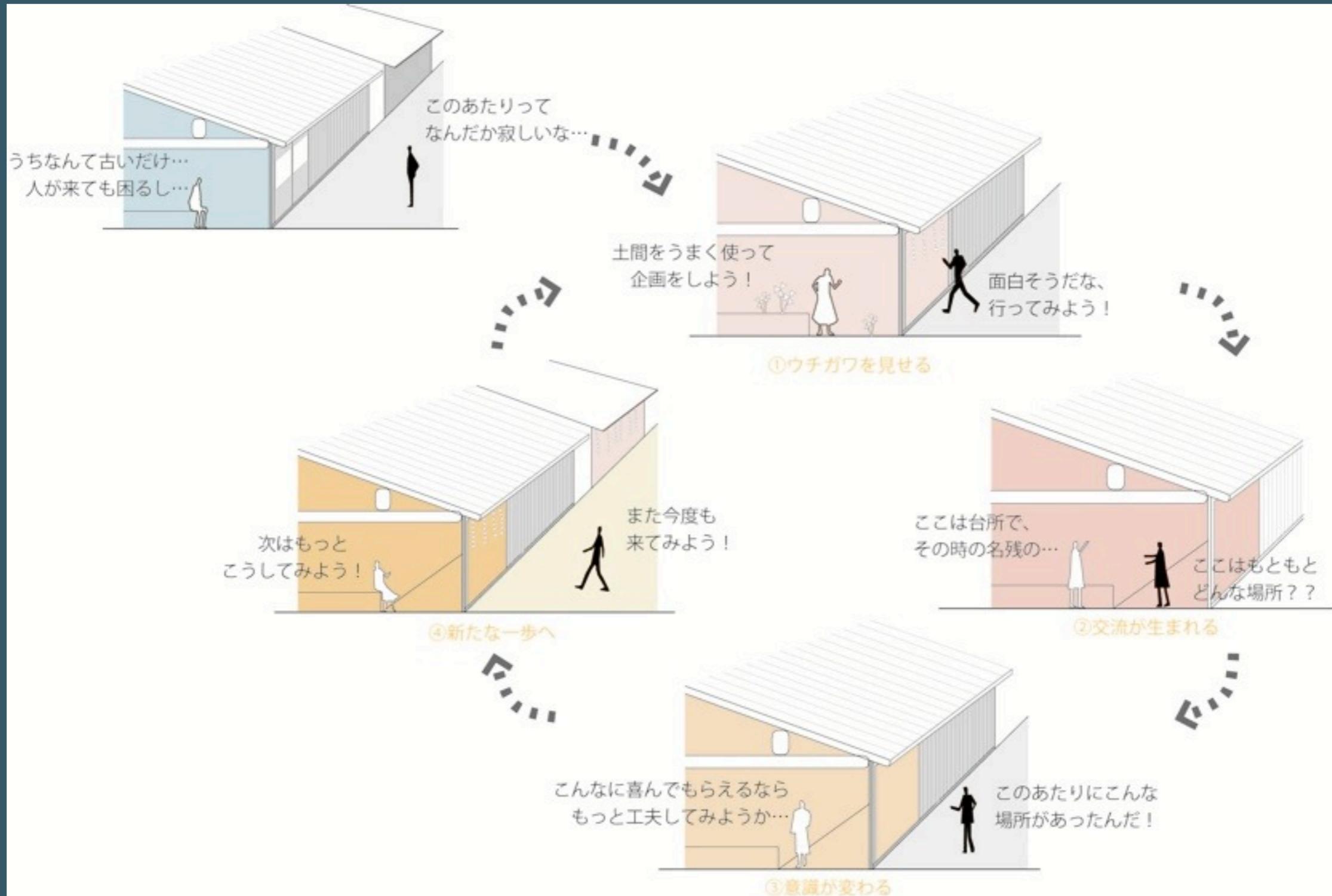
# Action1 サイン実験



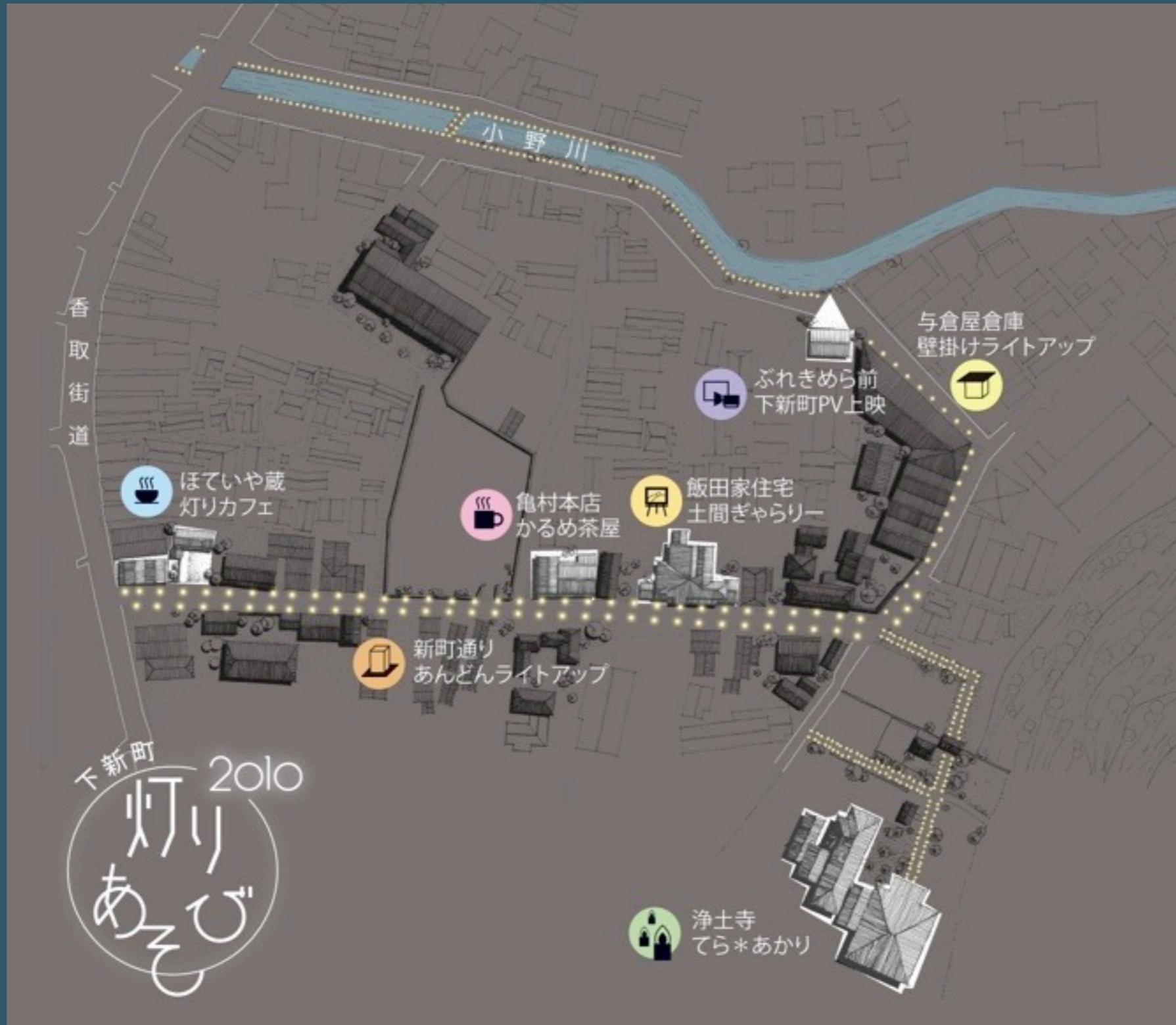
# Action2 灯りあそび



# Action2 灯りあそび



# Action2 灯りあそび



# Action2 灯りあそび



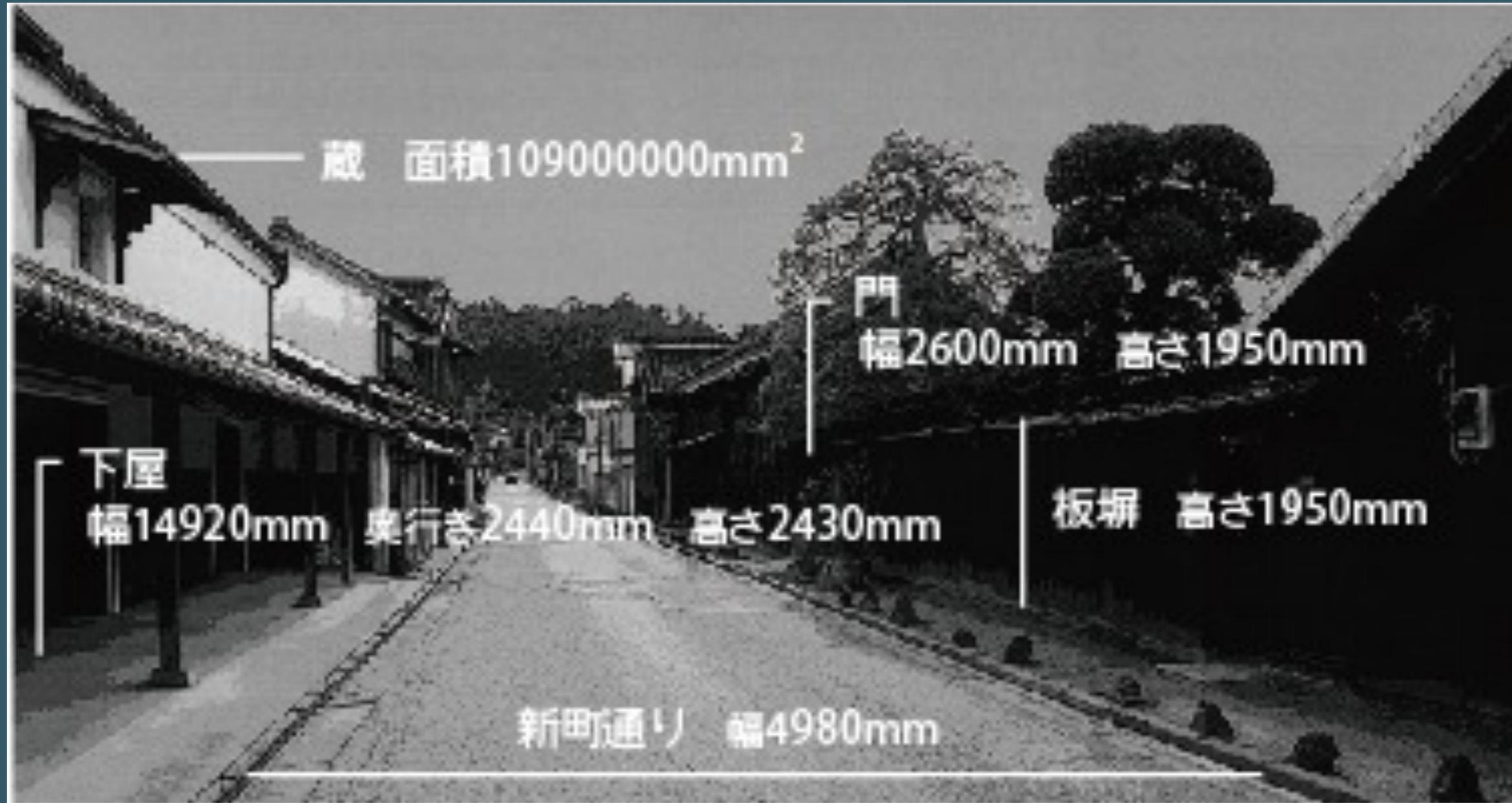
# Action2 灯りあそび



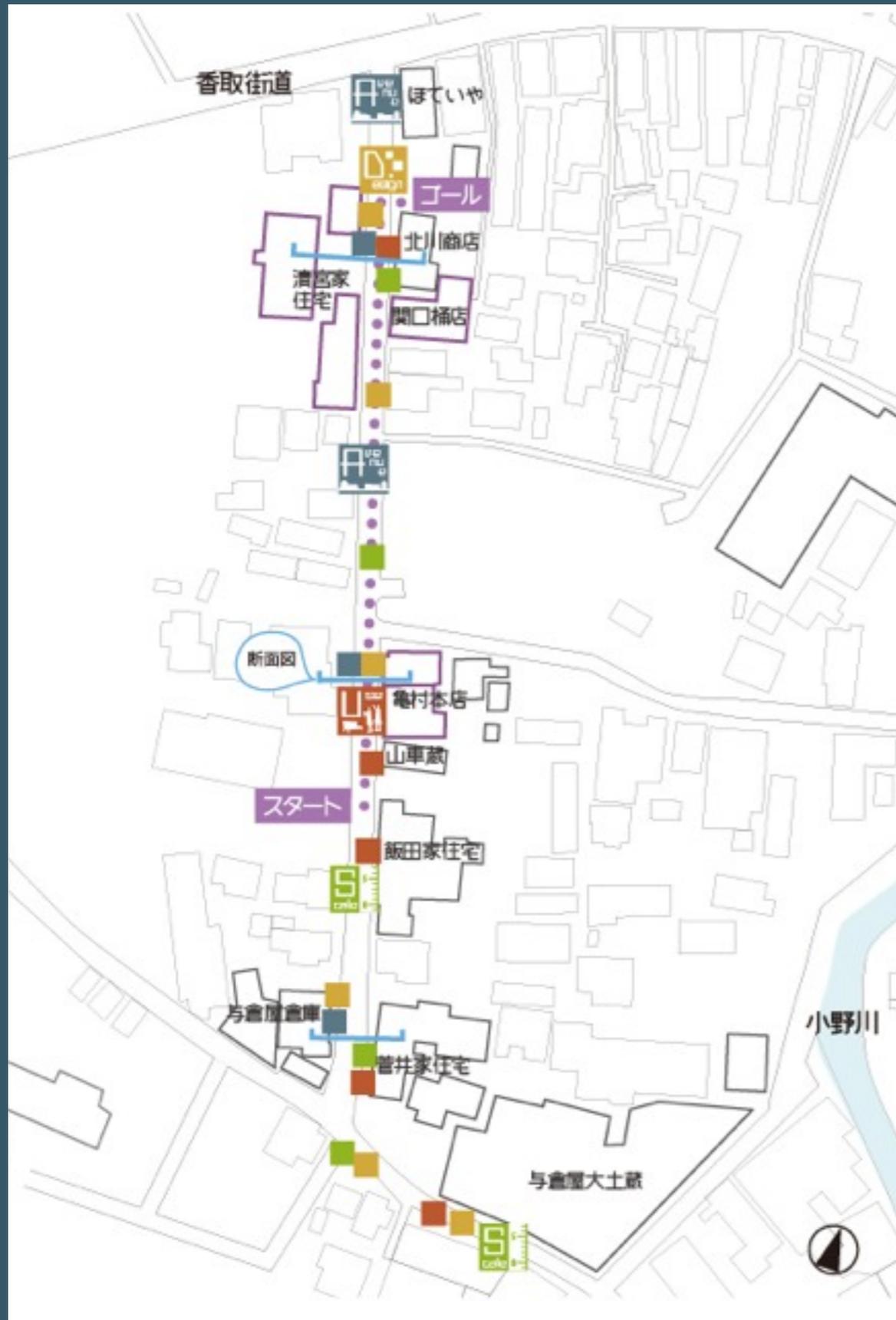
# Action2 灯りあそび



# Action3 空間事典



# Action3 空間事典



**通り**  
通り  
通りの新旧比較、  
景観の分析、  
断面図です。

**使い方**  
使い方  
見ただけでは  
わからない  
使い方を解説。

**大きさ**  
大きさ  
様々な場所の  
寸法・サイズに  
注目して解説。

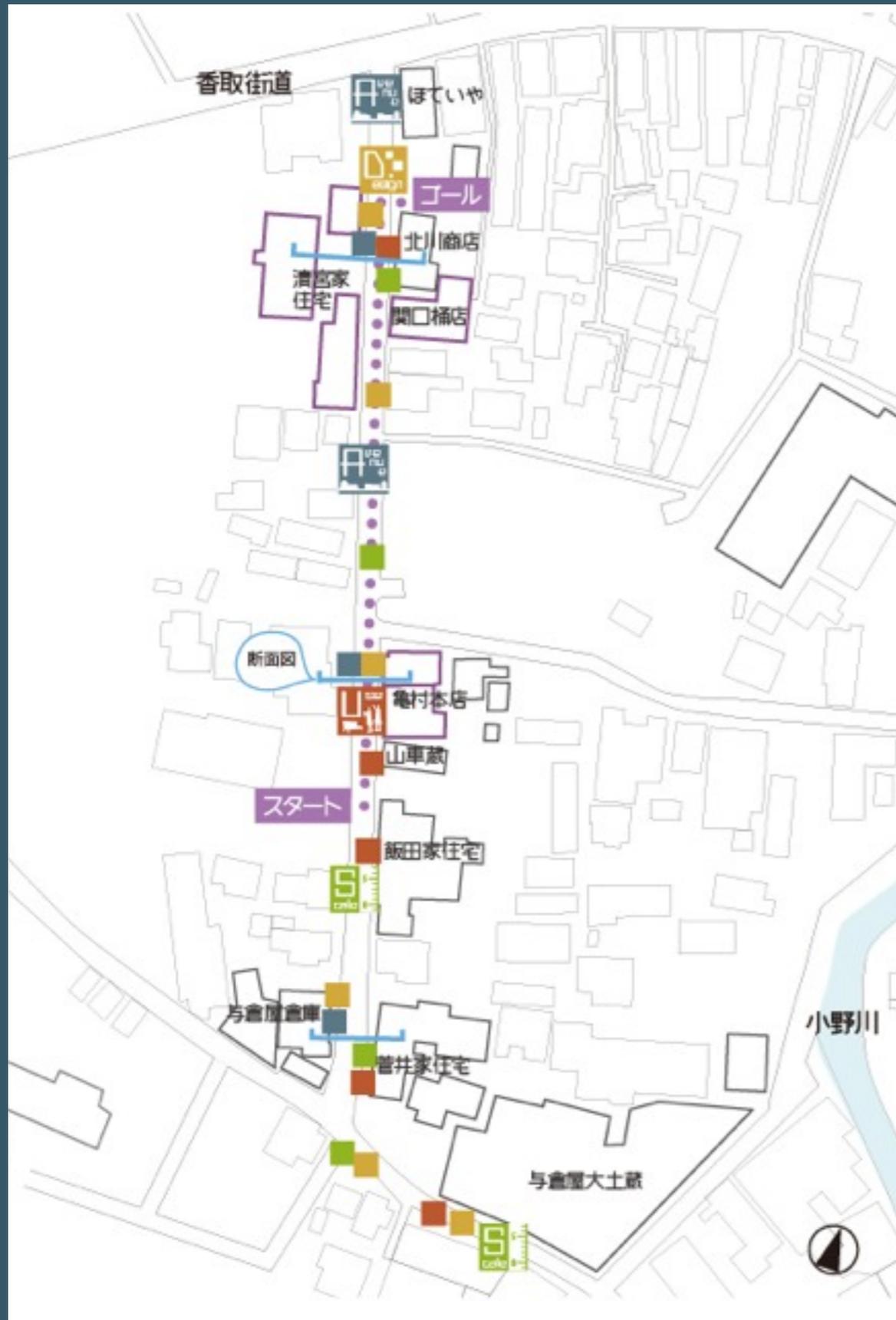
**意匠**  
意匠  
デザインや色、  
素材に注目  
して解説。

1 アルク  
どんな通り  
なんだろう？

2 ミツケル  
何か書いてあるぞ！  
読んでみよう！

3 タイケンスル  
こうなって  
いるのか〜！

# Action3 空間事典



**Avenue**

**通り**  
通りの新旧比較、  
景観の分析、  
断面図です。

**Use**

**使い方**  
見ただけでは  
わからない  
使い方を解説。

**Scale**

**大きさ**  
様々な場所の  
寸法・サイズに  
注目して解説。

**Design**

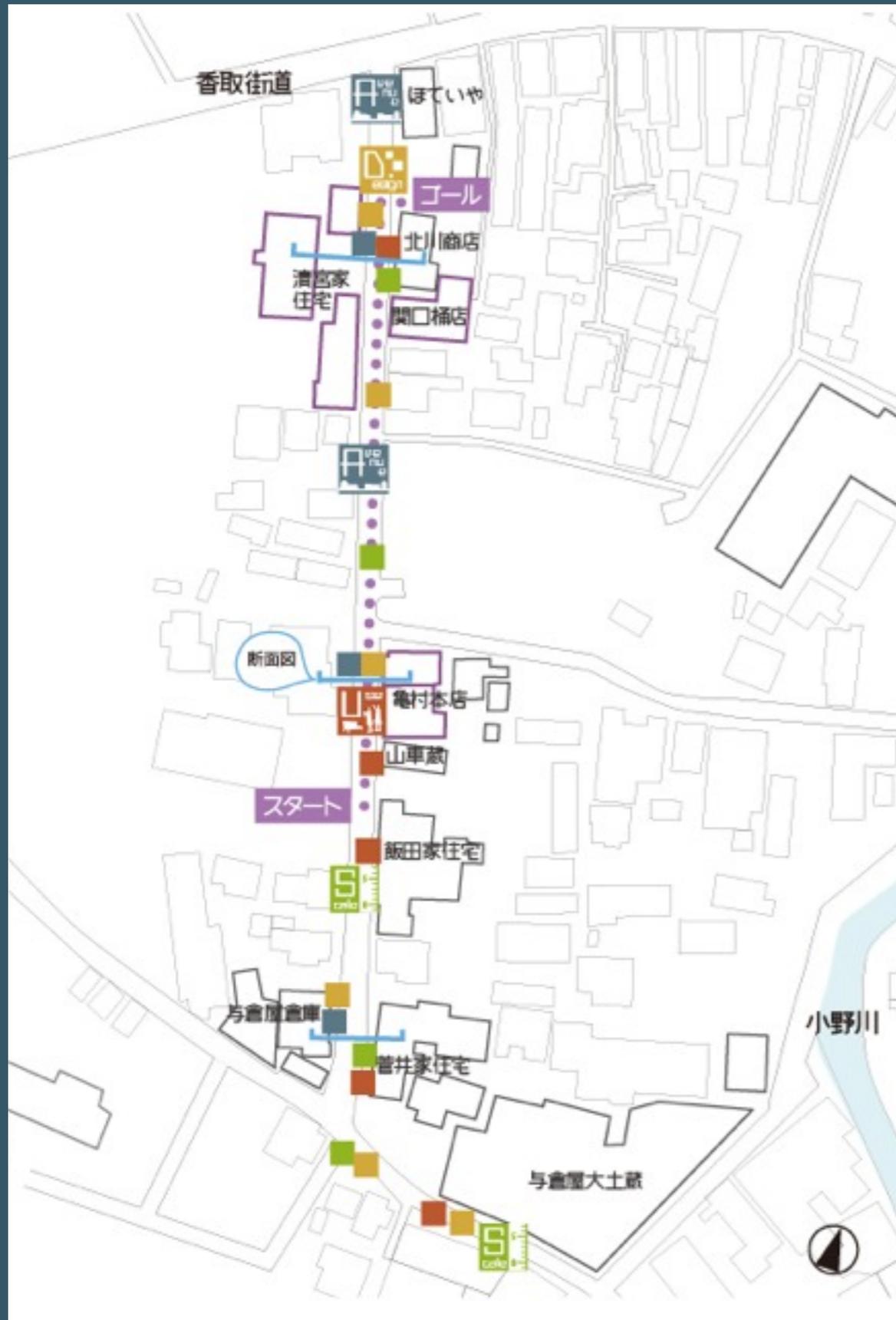
**意匠**  
デザインや色、  
素材に注目  
して解説。

## 変わらない風景 **Avenue** **Scale** **Use** **Design**



この2つの写真は、同じ場所から撮った昔と今の新町通りの風景です。  
電線・電柱などの変化は見られるものの、その風景はほとんど変わっていませんね。  
まっすくな道と突き当たりの石尊山が新町通りの風景を支えています。

# Action3 空間事典



**通り**  
通り新旧比較、  
景観の分析、  
断面図です。

**使い方**  
見ただけでは  
わからない  
使い方を解説。

**大きさ**  
様々な場所の  
寸法・サイズに  
注目して解説。

**意匠**  
デザインや色、  
素材に注目  
して解説。

**長い間口**

生まれ変わった新町通りいち間口の長い飯田家住宅

「出出し」とよばれる間口

格子の模様にも注目!

縮尺 1/50  
(単位: mm)

**通りの10%以上を占める間口**

昔は間口税といって、間口の長さに対して家の税金がかかっていたため、間口が狭く奥行きが長い「町屋」が佐原にも多くみられます。しかし、ここ新町通りは例外、中でもこの飯田家住宅は約27mと新町通りの10%以上を占めており、2007年に修理された建物は新町通りの顔となっています。

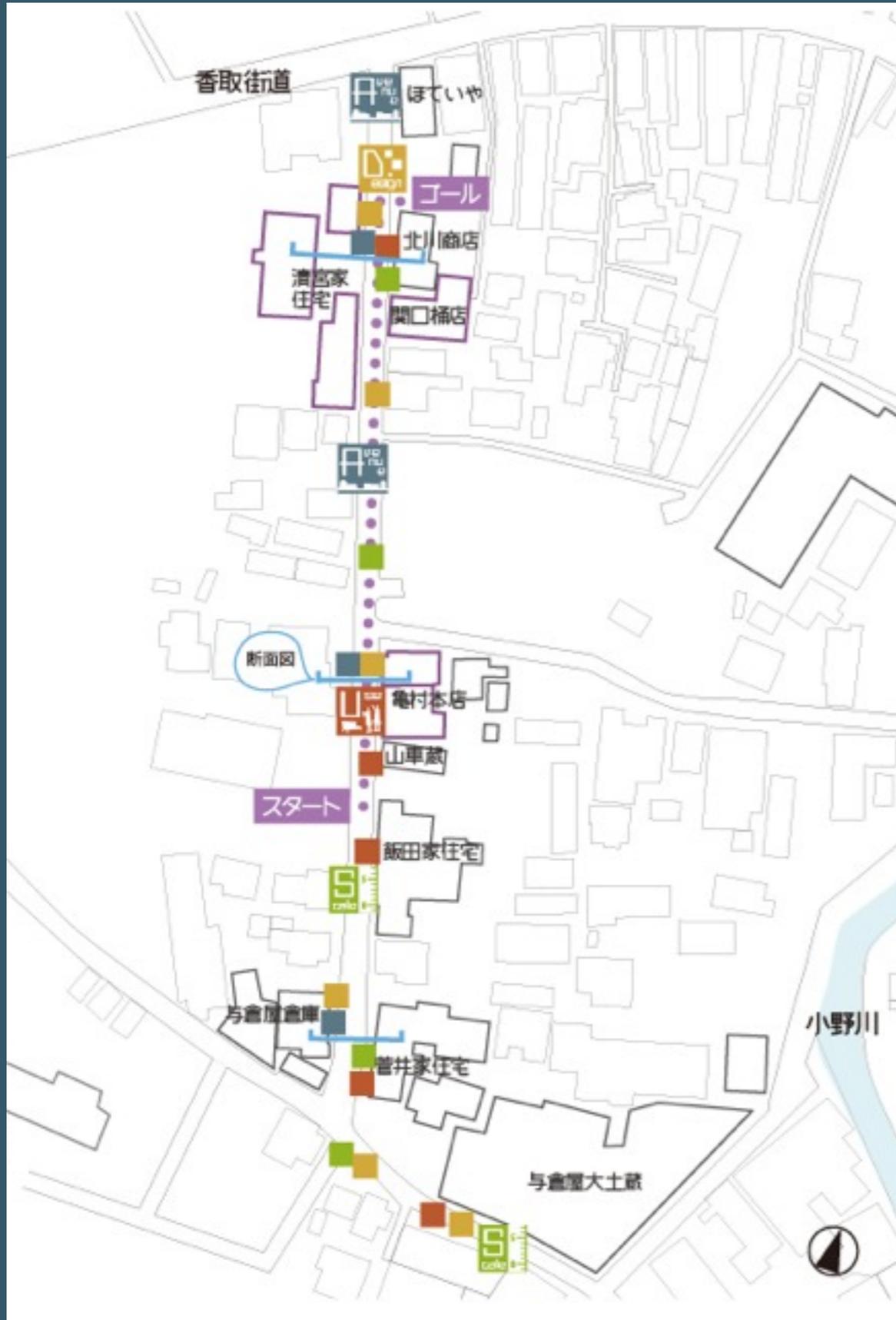
▲ボーリンググリーンよりも3mも長い。

**「にせものは作らない」佐原の町並み**

平成8(1996)年に関東地方初の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されて以降、佐原は町並みの修理・修景が急速に進んでいます。佐原の修理・修景の際の大きな特徴として下見板に古色塗りをするなど、「古くみせかけるような職工」を行わず、時間の経過により自然と町並みに建築物が馴染むのを待つという点が挙げられます。

▲色むらのついた飯田家住宅の下見板

# Action3 空間事典



**通り**  
 通りの新旧比較、  
 景観の分析、  
 断面図です。

**使い方**  
 見ただけでは  
 わからない  
 使い方を解説。

**S**  
 cale

**昔ながらの商売の姿**



**住×商 という暮らし**  
 亀村本店 王様



半公共的な土間  
 新町通りには土間のある建物が多くあります。土間は、土足のまま入れることから建物の中でありながら外とつながった空間であり、半公共的な空間と言えます。

座売りの良さ  
 約300年間続く移り住みの亀村本店にも三セ空間には土間と小上がりがあり、ここでは、今でも座売りの形での販売が営まれています。座売りとは小上がりに座ったまま売る形態のことを言います。小上がりはお客さんが腰掛けて一休みするのにちょうど良い高さです。店主と客の近い距離感、つい長居してしまう心地良さは昔のままで、土間と小上がりのある空間ならではの。

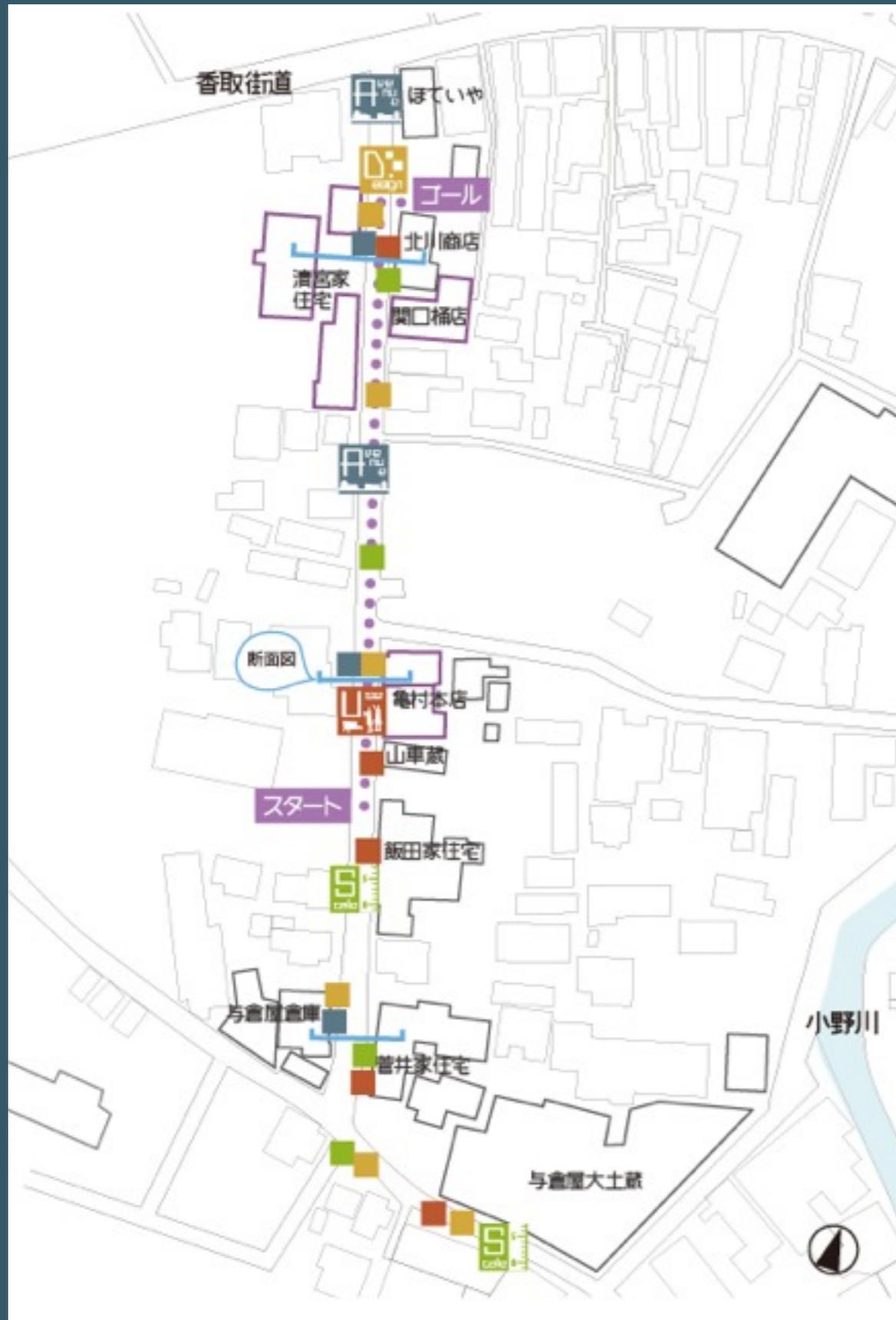
町家的空間構成  
 亀村本店は、右の平面図の様に、通り沿いに三セ空間、奥に居住空間という典型的な町家的空間構成となっています。

つながる空間  
 三セ空間の小上がりと居住空間の段数は連続しており、居住空間に延ながらも三セの様子を伺えるようになっています。また、北側の通り土間も土足での動線として三セ空間と居住空間を緩やかにつないでいます。まさに「住みながら商う」暮らしに適した空間となっていると言えます。



ンや色、  
 注目  
 説。

# Action3 空間事典



**通り**  
通り新旧比較、  
景観の分析、  
断面図です。

**使い方**  
見ただけでは  
わからない  
使い方を解説。

**大きさ**  
様々な場所の  
寸法・サイズに  
注目して解説。

**意匠**  
デザインや色、  
素材に注目  
して解説。

**下見板を纏う**

**亀村本店 土蔵**

**下見板とは?**

下見板って?

下見板は、下から上に張る、外壁用の板材を言います。新町通りの建物には下見板を用いた仕上げが多く見られます。板の張り方はいろいろありますが、新町通りでは統一されており、可憐みを整えています。

なんて言ってるの?

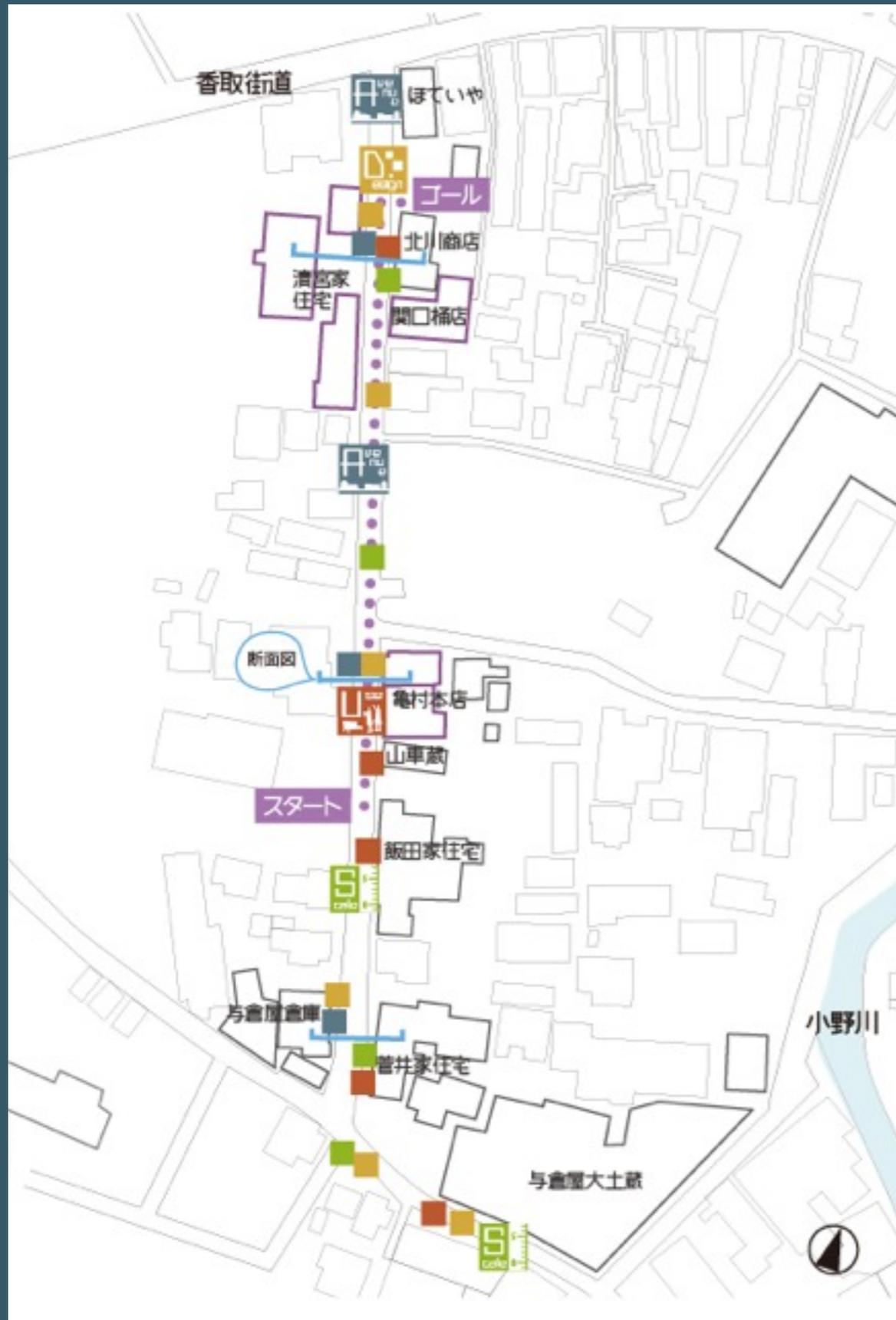
下見板には、漆喰の壁が傷むのを防ぐという役割があります。しかし、火災が起こると、木材の外壁では延長してしまいます。そこで、火災時には左の写真のような横向きの棒を外すと一気に板が外れて右の写真のようになるような仕組みになっています。

立面図 縮尺 1:30

亀村本店の土蔵は、1904年(明治37年)に建てられました。壁の厚さは数厘一と言われており、とても厚い通りとなっています。

下新町 空間事典

# Action3 空間事典



**Avenue**

**通り**  
通りの新旧比較、  
景観の分析、  
断面図です。

**Use**

**使い方**  
見ただけでは  
わからない  
使い方を解説。

**Scale**

**大きさ**  
様々な場所の  
寸法・サイズに  
注目して解説。

**Design**

**意匠**  
デザインや色、  
素材に注目  
して解説。

1 アルク  
どんな通り  
なんだろう？

2 ミツケル  
何か書いてあるぞ！  
読んでみよう！

3 タイケンスル  
こうなって  
いるのか〜！

# SUMMERY

観光客

希薄な関係性

住民

下新町の存在を知る

ACTION1 サイン計画

下新町を再認識する

情報の周知

重伝建とは違う  
下新町の魅力を知る

ACTION 2 灯りあそび

空間の魅せ方を知る  
交流の楽しさを知る

交流の場づくり

下新町を歩く楽しさ、  
町並みの面白さを知る

ACTION 3 空間事典

重伝建だけではない自分  
のまちのもつ魅力を知る

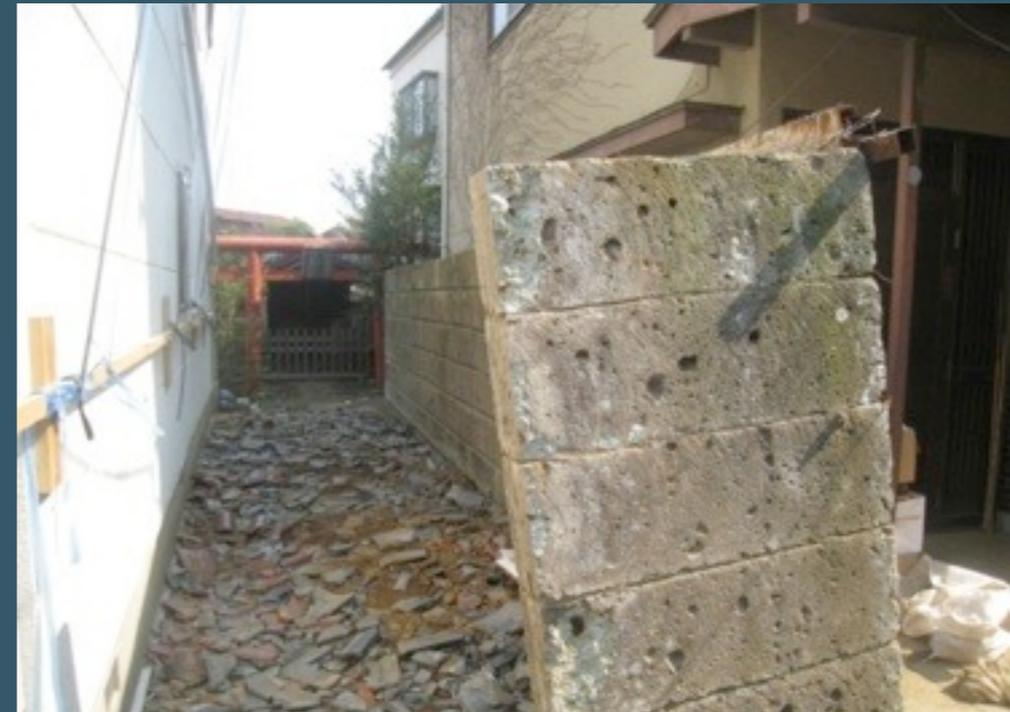
楽しんで歩く道づくり

観光客と住民の結びつきを強めて  
観光によって豊かな生活が営めるまちへ

sawara project

# PRESENT SITUATION

# 東日本大震災



THANK YOU FOR LISTENNING!